

# チヌ競技規則

- 1 対戦者2人が同じ船（カセ）またはイカダ（ヤカタ）に乗り、同じ方向に並んで釣る。
- 2 ジャンケンをして勝った者が前半戦は沖に向かって右に座り、ハーフタイムで左右の釣り座を交替する場所交替のロスタイムは認めない。
- 3 マキエ（ヨセエ）や仕掛けの準備すべてが終了してから試合を開始する。  
試合開始前にダンゴを入れてはならない。
- 4 潮上の者は潮下へ、いくらエサや仕掛けを流してもかまわない。  
但し、それによってしばしば糸がからんだりすれば、釣る向きを裏に変え、対戦相手（潮下の選手）の釣りの邪魔にならないようにする、配慮が望ましい。
- 5 釣り方は、ダンゴ釣りが大原則だが、サオ下でチヌが食わない場合、ぶっ込み釣りの引き釣りも可  
但しそのときは、ダンゴに包まない。
- 6 如何なる場合もダンゴの遠投は厳禁とする。
- 7 サオ、リール、糸、ハリなどはすべて自由。銘柄やランクの規制も一切なし。  
但し、サオ1本、ハリも1本バリに限る。とくに捨てザオは厳禁。
- 8 サシエ、マキエの添加物（配合餌）は総て自由。使用量の規制もない。
- 9 ダンゴをオモリの上に、握りつける俗にいう“定年釣法”も可。
- 10 掛けたチヌは必ず自分で取り込むこと。他の人の助けを借りて取り込んだチヌは無効。
- 11 チヌの体長制限は20cm（場合によっては15cm）以上。それ以下は失格、総て放流すること
- 12 選手は審判員の判定や指示に従う。